

主要経済指標等 (2012年)

●人口	1,127万人
●GNI 総額	-
●GNI 一人あたり	-
●経済成長率	-
●失業率	2.4%
●対外債務残高	-
●援助受取総額 (支出純額)	0.88億ドル
●DAC分類	高中所得国
●世界銀行分類	- / 高中所得国

出典) WDI (世界銀行) 等。詳細は解説参照

表-1 我が国の対キューバ援助形態別実績 (年度別)

(単位: 億円)

年 度	円借款	無償資金協力	技術協力
2009年度	-	0.75	3.85(3.67)
2010年度	-	0.58	3.81(3.66)
2011年度	-	0.91	3.98(3.73)
2012年度	-	0.94	3.09(2.86)
2013年度	-	0.94	3.26
累 計	-	22.45	53.69(51.63)

※脚注参照

ミレニアム開発目標 (MDGs) 代表的な指標

	過去データ	最新データ
●目標1: 1日1.25ドル未満で生活する人々の割合	-	-
●目標2: 初等教育における純就学率	92.5%(1990)	98.4%(2011)
●目標3: 初等教育における男子生徒に対する女子生徒の比率 (男子を1とした時の女子の人数)	0.96人(1990)	0.98人(2011)
●目標4: 5歳未満児の死亡数 (1,000人あたり)	13.2人(1990)	5.5人(2012)
●目標5: 妊産婦の死亡数 (出生児10万人あたり)	63人(1990)	73人(2010)
●目標6: 15~49歳のHIV感染率 (100人あたりの年間新規感染者数の推定値)	-	0.02%(2011)
●目標7: 改良飲料水源を継続して利用できる人口の割合	89.5%(1994)	93.8%(2011)

出典) Millennium Development Indicators (The Official United Nations Site for the MDG Indicators)

キューバに対する我が国ODA概要

1. 概要

キューバに対する我が国の経済協力は、1960年の研修員受入れにより始まった。1998年から農林水産、医療・保健、民生環境の各分野を中心に、草の根・人間の安全保障無償資金協力を実施している。また、2007年から技術協力プロジェクトが開始され、2009年には技術協力協定が署名された。なお、キューバは、世界銀行およびIMFに加盟していない。

2. 意義

カリブ地域で最大の国土と人口を持つキューバは、1959年のキューバ革命によって樹立された政権が現在まで続いている社会主義国家であり、ニッケル等の豊富な天然資源や識字率の高い人的資源を有し、今後経済成長を遂げる潜在性がある。一方、キューバは、現在も続く米国の制裁措置等により、深刻な物資や資金の不足に直面しており、多くの開発課題を抱えている。キューバに対し引き続き経済協力を実施することは、同国が抱える問題の解決の後押しとなることに加え、良好な二国間関係の構築、さらには同国への進出を考える我が国企業への支援につながることから意義がある。

3. 基本方針

持続可能な開発への支援を基本方針とする。我が国がこれまでキューバに対して「食料増産」と「環境保全」を中心に支援を行ってきた実績を踏まえつつ、今後のより包括的な取組のために、「農業開発」および「持続可能な社会・経済開発」の分野を中心に支援していく。

4. 重点分野

- (1) 農業開発: キューバの優先課題である食料自給率の向上のために、これまで我が国が支援の中心としてきたコメの増産等、農業を通じた食料増産の支援とともに、食料安全保障の観点から多様な食料の生産力向上が必要であることから、農業に限らず牧畜・水産を含む農業開発への支援を行う。
- (2) 持続可能な社会・経済開発: 持続的な発展のために、これまで我が国が支援を行ってきた環境保全・気候変動分野に加え、現在キューバの優先課題であり、かつ気候変動対策にも資する再生可能エネルギー分野、官民連携型の協力も期待できる医療・保健分野および社会経済基盤の整備等に関する支援を行う。

※注) 1. 年度の区分および金額は原則、円借款および無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 2009年~2012年度の技術協力においては、日本全体の技術協力の実績であり、2013年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示している。
()内はJICAが実施している技術協力の実績および累計となっている。

表-2 我が国の年度別・形態別実績詳細（表-1の詳細）

(単位：億円)

年 度	円借款	無償資金協力	技術協力
2011年度	なし	0.91億円 ・国営ラジオ・テレビ協会番組ソフト整備計画 (0.32) ・草の根・人間の安全保障無償(7件) (0.59)	
2012年度	なし	0.94億円 ・草の根・人間の安全保障無償(10件) (0.94)	・中部地域5県における米証明種子の生産にかかる技術普及プロジェクト [12.04~16.04] ・地下帯水層への塩水侵入対策・地下水管理能力強化プロジェクト [13.02~17.01]
2013年度	なし	0.94億円 ・草の根文化無償(1件) (0.10) ・草の根・人間の安全保障無償(9件) (0.84)	
2013年度 までの累計	なし	22.45億円	53.69億円(51.63億円) 研修員受入 863人 専門家派遣 233人

注) 1. 表-1 注釈同様

2. 技術協力においては、2011年度以降に開始され2013年4月の時点で継続中の技術協力プロジェクト案件のみを掲載している。案件の〔 〕内は、協力期間。

キューバ

表-3 我が国の対キューバ援助形態別実績 (OECD/DAC 報告基準)

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	有償資金協力	無償資金協力	技術協力	合計
2009年	-	0.85	2.77	3.63
2010年	-	0.64	4.51	5.16
2011年	-	0.48	4.52	5.01
2012年	-	0.86	4.54	5.40
2013年	-	1.47	4.19	5.66
累計	-	18.55 (0.88)	56.33	74.89

出典) OECD/DAC

- 注) 1. 国際機関を通じた贈与については、2006年より、拠出時に供与先の国が明確であるものについては各被援助国への援助として「無償資金協力」へ計上することとしている。また、OECD/DAC事務局の指摘に基づき、2011年には無償資金協力を計上する国際機関を通じた贈与の範囲を拡大した。()内は、国際機関を通じた贈与の実績(内数)。
 2. 有償資金協力および無償資金協力は、これまでに交換公文で決定した約束額のうち当該暦年中に実際に供与された金額(有償資金協力については、キューバ側の返済金額を差し引いた金額)。
 3. 有償資金協力の累計は、為替レートの変動によりマイナスになることがある。
 4. 技術協力は、JICAによるもののほか、関係省庁および地方自治体による技術協力を含む。

表-4 諸外国の対キューバ経済協力実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		うち日本	合計
2008年	スペイン	45.83	米国	11.99	カナダ	8.26	ベルギー	5.94	スイス	5.04	4.01	92.43
2009年	スペイン	37.72	米国	20.01	カナダ	7.67	スイス	4.44	ベルギー	4.39	3.63	87.07
2010年	スペイン	42.81	米国	16.39	カナダ	5.74	スイス	5.17	日本	5.16	5.16	88.04
2011年	スペイン	19.65	米国	12.81	カナダ	5.30	日本	5.01	スイス	4.15	5.01	60.40
2012年	米国	12.71	スペイン	7.73	スイス	6.40	日本	5.40	ノルウェー	4.67	5.40	52.81

出典) OECD/DAC

表-5 国際機関の対キューバ経済協力実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2008年	OFID	15.07	GEF	5.38	GFATM	3.20	EU Institutions	2.61	UNTA	1.37	3.84	31.47
2009年	EU Institutions	16.85	GEF	6.30	OFID	1.37	UNDP	1.24	UNICEF	0.97	2.31	29.04
2010年	EU Institutions	24.90	GFATM	11.17	OFID	1.99	GEF	1.47	IAEA	1.06	2.49	43.08
2011年	GFATM	9.04	OFID	7.78	EU Institutions	4.80	GEF	3.43	IAEA	0.95	2.03	28.03
2012年	GFATM	8.69	EU Institutions	7.50	OFID	6.52	GEF	4.53	IAEA	1.25	2.00	30.49

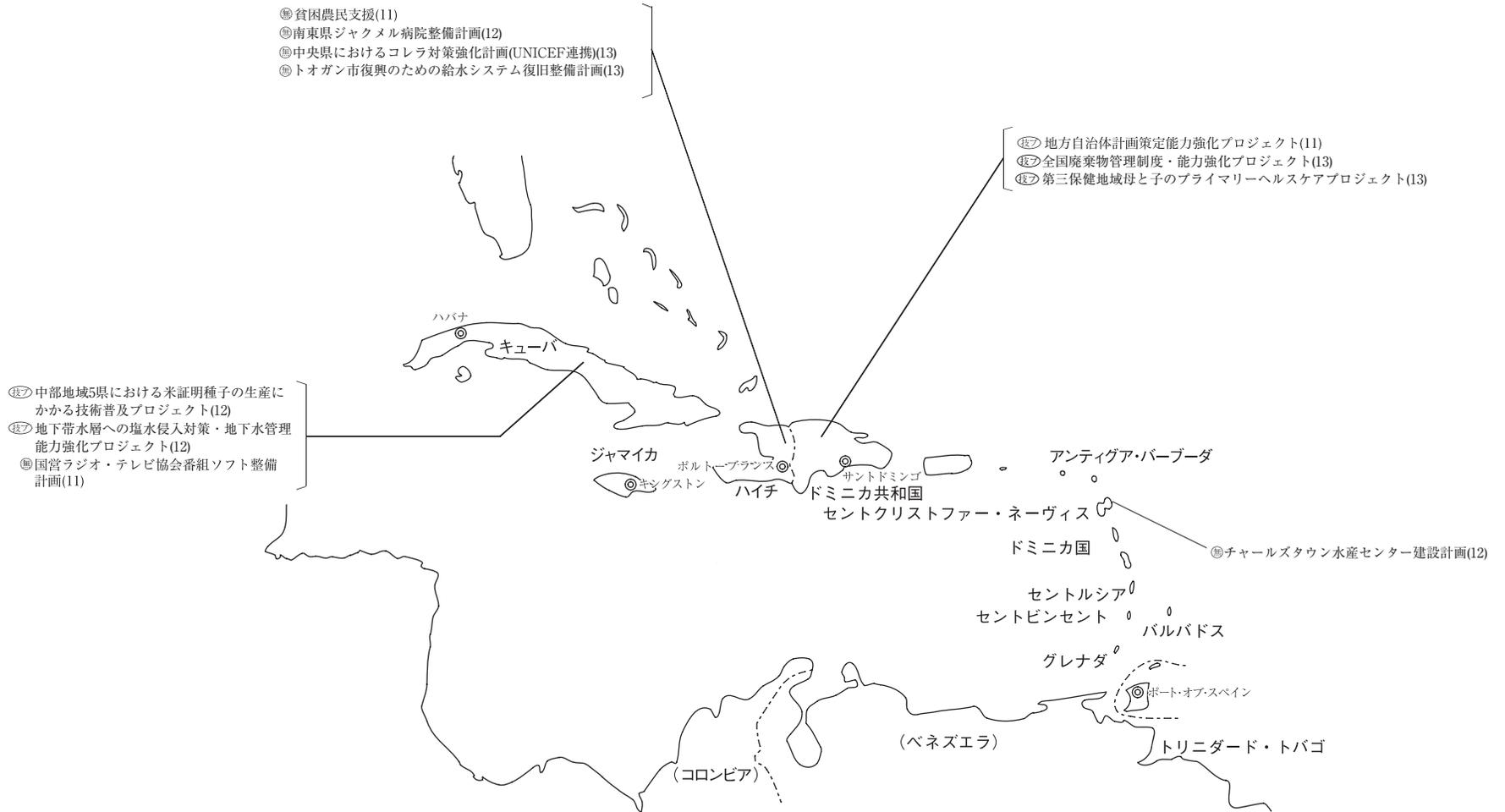
出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。

表-6 2013年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件

案 件 名
サンティアゴ・デ・クーバ県ハリケーン・サンディ被災地農業復興及び生産強化計画
マタンサス県ペリコ市農業生産支援計画
ハバナ県サンティアゴ・デ・ラスベガスHIV・エイズ患者総合センター給水設備改善計画
オルギン県エロエス・デ・ヒロン小学校改修計画
青年の島水道施設改善計画
サンクティ・スピリトゥス県再生可能エネルギーを利用した給水設備整備計画
グアタナモ県アレハンドロ・デ・ファンボルト国立公園における森林・公園管理組織強化計画
グアタナモ県気象情報管理強化計画
カマグエイ県サン・アントニオ地区北部給水設備改修計画

主なプロジェクト所在図 カリブ諸国



〈カリブ広域〉
 ⑬ カリブ地域における漁民と行政の共同による漁業管理プロジェクト(13)